Mariko Takahashi Concert vol.40 2016 infini

☆　11月 19日（土）東京国際フォーラム （18:30開演） 座席　1階39列30番
☆　11月 20日（日）東京国際フォーラム （17:30開演） 座席　1階15列57番

ツアー最後では無い東京国際フォーラム2daysである。

娘の入院騒ぎで一人暮らしの続く中、行くのはやめようと決めて、どうせ食事はしないといけないのでオフ会の幹事だけは果たそうと思っていたのだが、ちょうど娘が治療で「4時間居ないよ」とカミさんに言われ、それではと参加したのである。

相変わらず盛り上がらない東京。

コンサートって演じる側と観る側がひとつになって楽しむものだと思っている私には、立てば座れと言われる方があるような東京は、どちらかと言えば行きたくもない場所なのである。近年、東京近辺のコンサートには行かないという方も増えているようだ。

39列30番は2本目の通路の後ろで通路際。いいのやら悪いのやら、結果としてはいつも通りの3曲でスタンディングを楽しめたのだが、当然、真梨子さんの目線を感じることなく終わった。
これでは「応援団」の意味がないといつも思っている。私の代わりに誰が座っても同じことなのだから。5,000人のコンサートは真梨子さんに合わないなぁと感じるのである。

コンサートでは、福岡公演以来カットされていた♪フレンズ　が復活した。

セットリスト通りのCDが発売されていて、ビデオに無いのはまずいということだろうと思う。そして、♪グランパ の時に着ぐるみの虎さんとうさぎさんが登場して踊った。

ビデオ撮りがあったこの日。両手に持った旗には「IWATANI」と書かれていた。万照さんによる化粧品の宣伝もそうだが、ちょっとスポンサーの出しゃばりが気になる岩谷産業さんである。これまでのスポンサーはこんなに会場でのアピールは無かったと思う。

カメラ嫌いの真梨子さんは、目の前までに迫るハンディカメラに「頭にきた」とはいつものこと。歌に集中できないのがわかる。

公演後は11名のオフ会。

今回初めて利用した銀座インズの「京しずく」という店は、会場からも近くまぁまぁのサービスで合格である。毎回、会場探しには悩まされるのだが、次回の候補に覚えておきたい。

北海道、岩手、宮城、新潟、埼玉、東京、神奈川、大阪、兵庫、の11名です。

静かな個室で、ゆっくり過ごせたのが最高です。

二日目。

内容は変わらずだが、前日よりはスタンディングする方も増えた？のかな。

この日は15列目の最上手ブロックで、マロさんが見えない。通路からひとつ入った席で沈んでいた私なのだが、通路際の方は開演間際にきて話しかけてきた。

幕で「ジントニックください」という時でも話している。
真梨子さんの大ファンで今年、川口、東京、東京と3回目なのだと自慢そうに話した。
3曲終えて、いつも通り私が「こんばんは！」と声を張り上げると「おぉ～」という感じで私を見たのである。ここで「私より凄い追っかけだな」と察したようであった。
ちょっと話好きな人かと思ったら、前半が終わるや「トイレに」と立ったヘンリーさんに負けてるぞと思う67歳のおじさんは、後半の2曲が終わってやっと帰ってきた。
ちょっとぉ～･･･酒臭いんですけど。笑
♪グランパ では一緒に立ったのだが、座るなり「疲れたな」。やっぱりアル中かな。

でもお陰で楽しいコンサートであった。

オフ会は、恒例となった店に21名参加してくれた。
7月は17名で初めて一般の席だったのだが、今回はこれまで通り一番奥のパーティルームが確保されて、大人数にかかわらず静かに乾杯できて大満足である。

次回はもっと多くの皆さんに参加していただきたいと願っています。
30名OKですから。

この日は、北海道、群馬、茨城、千葉、埼玉、東京、神奈川、山梨、大阪、兵庫、10都道府県からご参加いただきました。

残すは大阪2days。
今年もアッという間のツアーであった。大阪には参加されない方が多く、早くも「よいお年を」と別れたのである。